

第67回

福島県母親大会

～平和で住みよい

未来を子どもたちへ～

10月26日(日)、会津若松市文化センターで第67回福島県母親大会が開催され、白河民商婦人部から7名が参加しました。記念講演は「海から見た気候危機と平和の危機」と題して海洋写真家の武本匡弘さんが海洋プラスチック問題、すべての軍事行動は地球を破壊し、地球温暖化を加速させるという視座から気候危機と平和の危機について目撃者としての立場から報告、後半は武本さんが関わった小学生一人が声を上げた経験を紹介して、気候危機から地球を救うため、情報をうのみにせず、思索する事こと、そして声を上げ行動することをよびかけました。



常任理事会の様子

月23日(日) 白河民商共済会主催「いばらきバス旅行」、11月13日(木)の婦人部主催「ゆつたり温泉日帰り旅行」など行事に参加しながら交流を深めようと話し合いました。また、定例の拡大統一行動日は11月20日(木)に行うので各支部の役員さんは参加してほしいと訴えました。常任理事会後は各支部で役員会を開催し署名や拡大について真剣に討議し紹介カードを支部役員会・班会で活用し声をかけていこうと話し合いました。

常任理事会開催

10月21日(火)民商会館において52回総会第3回常任理事会が28人中22人の参加(78.5%)で開かれました。会長から、「秋の運動も残り少なくなってきたが会員さんに目を向けながらひとつひとつの行事を成功させて、商売を守るために後退しないよう進めていきましょう」とあいさつがありその後、議事に入りました。第2回常任理事会後の活動報告を事務局長より受け、その後「拡大について」や「秋の運動で成果出る活動」として11月14日(金)の拡大財政組織部会や11月28日(金)に開催予定の「商売を語る会」、11月8日(土)の「経営交流の広場」、11月16・17日(日・月)の福商連共済会「いのちと健康を守る学習会」、11

最終版の「秋の運動」成功に向け意思統一

白河民商

発行所
白河市天神町28
白河民商共済会
TEL(27)3161

毎週発行

白河民商URL
<http://www3.ocn.ne.jp/~shiramin>
メールアドレス
shirakawa-minshou@isis.ocn.ne.jp

好評開催中！
パソコン教室

法人 建設業会員の
税務調査始まる

9月に税務署から税務調査の通知を受けた建設業の法人事業所会員の税務調査が10月21日(火)に始まりました。調査にあたって「税務調査の10の心得」や「事前通知のチェック表」を何度も確認しながらこの日を迎えました。当日は支部役員や三役と事務局の7人が立ち合いを求めて、事業主と経理を担当する家族と一緒に担当する税務署員に対峙しました。税務署員の「守秘義務違反になる」という主張に「過去には立ち合いのも行っていた。法令は変わっていないのになぜか」との問いに「まともな答えはありませんでした。この日は別室で待機しながら、会員のサポートをして1時間ほどの調査になりました。」

経営金融税対部会

10月24日(金)に第2回税務対策・経営金融対策部会を開催し、4名の役員と事務局が参加しました。南條幸男部会長(民商副会長)のあいさつの後、今年の税務調査について事務局から話がされました。税務調査には支部や役員や本部役員が立ち会うこと(別室になっても)で税務調査を受けている会員がどれだけ心強いかなど話がされました。毎年続いている「商売を語る会」では副会長の佐久間政和氏が、「事業を継承してからのその後の商売について」を語っていただくことに決まった報告と合わせ、商売を語っていただく候補者を数名上げアタックしていくことになりました。

無料で悩んでいませんか？
『無料法律相談』

11月は、13日(木)午後4時から

希望者の方は、事前に白河民商までご連絡を